

(5) 営業秘密に関する申出書

ア. 様式

審判手続の様式に準じて記載してください（特施規 § 50 の 14①様式 65 の 8）。

<例>

営業秘密に関する申出書		(令和 年 月 日)
特許庁長官	〇〇〇〇殿	
(特許庁審判長	〇〇〇〇殿)	
1 事件の番号	令和〇〇年判定請求第〇〇〇〇〇〇号 特許第〇〇〇〇〇〇〇号判定請求事件	
2 申出人		
住所(居所)	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号	
氏名(名称)	〇〇 〇〇	
3 代理人		
(識別番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇)	
住所	東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号	
電話	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
ファクシミリ	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
氏名(名称)	弁理士 〇〇 〇〇 印	
4 申出の内容		
	令和〇〇年〇〇月〇〇日提出の〇〇書の〇ページ〇行から〇ページ〇行までに記載された内容は、申出人が営業秘密として管理するものですので、営業秘密が記載された旨の申出をします。	

イ. 営業秘密に関する申出書作成時の注意事項

営業秘密を適切に保護するため、申出書には、営業秘密が記載されている書類名及び営業秘密が記載されている箇所を具体的かつ明確に記載してください。

提出する書類それ自体が営業秘密に該当する場合（例えば特許権者が営業秘密として管理しているクレームチャートを判定に係る書類として提出する場合。）には、その旨を申し出てください。